

### ● ブドウ糖負荷検査でのトレーラン G

外来では親切に診ていただき、検査室でも丁寧にご対応いただきありがとうございます。私自身は至って元気なので問題はないのですが、例えば糖負荷試験(検査)をする際、検査室→内科外来受付→検査室という行動はお体の不自由な方、ご高齢の方には大変ではないでしょうか。検査室での受付の際、トレーラン Gを出していただければ助かる方も出てくると思います。改善へ向けたご検討をよろしくお願いいたします。

OGTT(経口糖負荷試験)を受けたのですが、検査部の受付でトレーラン Gは二内(第二内科外来受付)に取りに行ってくださいと言われてました。学生なので別にいいですけど、患者さんだと、うろうろしたりして検査開始が遅れるし、検査のためだけに来ているのに、何で行ったり来たりするの?とか、検査部でなんでおいていないの?と思われることもあるのではないのでしょうか。OGTTのオーダーが出たところで、当日の朝にはトレーラン Gを検査部に配しておいた方が効率よいと思いますが無理ですか?要らぬトラブルを未然に防ぐためにもよいと思います。

### ● 検査部からの回答

ブドウ糖負荷試験に際して、ご不便をおかけしてきました。申し訳ありません。この度、附属病院内の関係する部署と相談がまとまり、ブドウ糖負荷試験で患者さんが使用する「トレーラン G」を検査部の外来採血室にて準備しておく体制を整えることができました。

この検査を始めるのに必要な手順を見直し、患者さんにかかっていた負担を解消することができました。7月からは、通常の採血検査と同じように、検査部の外来採血室に直接お越しいただければ、冷蔵庫で冷やした「トレーラン G」をお渡ししますので、直ぐに検査を開始することができます。これからも貴重なご意見をよろしくお願い致します。(検査部)